

## 第3学年 図画工作科学習指導案

**題材名** 「アシでびっくり大へんしん！」 (造形遊び)

**本題材の指導にあたって**

このような題材で

- 本題材のねらいは、子どもたちがアシの特徴を考えながら材料である豊富なアシに働きかけ、組み合わせたり切ったりして豊かに発想しながら活動し、造形的に操作する楽しさを味わいながら新しい形を生み出すことである。  
本題材の開発に当たっては、
  - ・ 校区の特色からアシに着目し試作体験から題材としての可能を探ったり、他教科との関連を図ったりする題材研究をした。
- 主な指導の内容は、
  - ・ アシの特徴から思いついた生かし方をいろいろ試みながら、活動を楽しむこと。
  - ・ アシの特徴を生かして多様な形に変身できるよう、自由に切ったりつなげたり組み合わせたりして次々と活動を発展させること。
  - ・ 自分の思いにあった形に変身させるために、アシの加工や接合の仕方を工夫し表現すること。
  - ・ 自分や友だちの表現よさに気づき伝えたり自分の活動に取り入れたりして、自分の表現活動によりよく生かすこと。
- 本題材の価値は、次の通りである。
  - ・ A小校区の子どもたちに親しみがある室見川の自然を材料に活動すること。
  - ・ アシは豊富に生息しており子どもたちが失敗をおそれずのびのびと活動できること。
  - ・ アシの体のつくりは葉・茎・根・穂の部分に分かれ細い竹に似た形をしており、乾燥すると葉が落ち茎の部分だけになる。はさみで簡単に切ることができる。茎は適度な弾力があり、曲げたり結んだりすることも可能である。穂はふさふさしており、多様な表現活動が可能なこと。
  - ・ 1本の長さは1メートル前後で扱いが容易であり、3年生でも活用しやすく、子どもたちの発想や活動を広げながら造形活動を楽しむことが期待できること。
- 教科書題材との関連については3、4年生図画工作科教科書上巻の「きせつの中で」(造形遊び)の材料の組み合わせ方の工夫や接合方法で自由に発想する活動と関連がある。また、前学年題材「ひかりのおくりもの」(造形遊び)の場所の特徴を生かしながら材料を加工しながら自分の思いを広げる活動でつながり、次学年の題材「へん身パッ！」(造形遊び)の身近な材料を使って、その特徴を生かしながら自分が変身していく題材に発展していくものである。

このような子どもだから

- 本学年の子どもたちは、図工が好きで自分の思いをふくらませながら、意欲的に造形活動に取り組んでいる子が多い。総合的な学習の時間や社会の学習や地域の行事「灯明祭り」を通して室見川の自然に慣れ親しみ、関心を持っている。2年生でも室見川の生き物を題材にした学習を経験している。
- 1学期の造形遊び「ふわふわゴーゴー」では、ビニル袋の光の透過性やふわふわした材料の特徴を生かし、ビニル袋をふくらませたりつなげたりして発想を広げながら、形や使い方を試し、いろいろな場所に飾ったりする活動をしている。
- 自然の材料を使い、進んで場所に働きかけ発想を広げていく活動や自然材を加工した経験はほとんどない。

このような子どもに

- アシの特徴から思いついた生かし方をいろいろ試みながら、活動を楽しむことができる。
- アシの特徴を生かして、次々と活動を発展させることができる。
- 自分の思いにあった形にするために、切ったりつなげたり組み合わせたりしてアシの加工や接合を工夫することができる。
- 自分や友だちの表現のよさに気づき伝えたり、自分の活動に取り入れたりして、自分の表現活動によりよく生かすことができる。

このような展開で

- |   |   |  |
|---|---|--|
| (1) 探索活動<br>「アシのよさ探し」<br>「室見川のよさ探し」     | → | ○ 室見川に生息しているアシをスケッチしたり材料体験をしたりして葦の特徴をつかむ。  |
| (2) 探索活動<br>「自分の思い探し」<br>「イメージづくり」      | → | ○ アシの特徴から発想したこと、葦の生かし方を結びつけて考える。<br><br>○ 思いをよりよく表現できるよう、アシの組み合わせ方の資料と接合の資料や実物を用意する。 |
| (3) 探索活動<br>「形探し」<br>「技探し」<br>「もっと工夫探し」 | → | ○ 活動の節目に少人数の交流活動を設け、自分や友達の活動のよさや工夫を伝え合ったり、必要に応じて振り返り活動をしたりして自分の表現に活かす。               |
| (4) 探索活動<br>「作品(活動)のよさ探し」               | → | ○ 自分や友だちの表現のよさを味わい、満足につながるように、発表会を行う。  |

指導計画（全6時間）

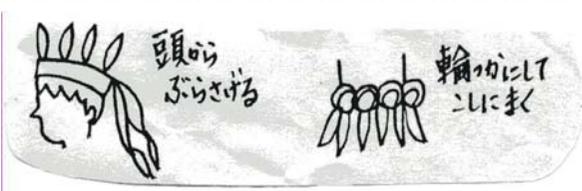
学習過程	時間目	主な学習活動と内容	展開の工夫
感受・着想		<p>○ 探索活動 「生活の中のよさ探し（アシの特徴探し・室見川のよさ探し）」 ・ 教科やA小学校タイムなどの学習を通してアシを使った活動のよさ探しをする。</p> <p>（総合）「ベジタブル大作戦」 （理科）「植物の育ち方」 （社会）「わたしたちのまちの様子」 （A小学校タイム）「室見川の植物をクロッキーをしよう」</p> <p>○ 他教科の学習から校区の特徴を見つけたり、自分たちの育てている植物のつくりや育ち方を観察したりお世話をしたりして、校区のよさや植物に関心をもつこと。 ○ A小学校タイムでアシのクロッキーをし、特徴をつかむ。</p>	<p>○ 子どもが安全に活動できるように、室見川に行く際は、事前に危険箇所の確認と子どもたちへの安全指導をする。</p> <p>○ アシの体のつくりや特徴を子どもたちに意識させるために、クロッキーをする際は理科の観察で学んだことを生かして、クロッキーをさせる。</p>
発想・構想	1	<p>○ 探索活動 「自分の思い探し」「イメージづくり」 ・ 実際にアシを手に取り遊ぶことで、どんな活動ができるか「イメージづくり」をする。</p> <p>1 アシを使った題材提案をし、アシを使ったいろいろな活動を楽しむ。</p> <div data-bbox="555 794 1189 882" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>アシをつかって、いろんな遊びをしよう。</p> </div> <p>○ アシを使っていろいろな遊び方を発見すること。 ・ 切ったり、組み合わせたり、つないだりしてアシの生かし方を探ってみよう。</p>	<p>○ 川岸に降りるので安全に活動できるように、アシを採る際は軍手や長袖、長靴など服装にも気をつけさせる。</p> <p>○ 子どもたちがアシを使ったいろいろな活動を通して発想を広げられるように、アシは子どもたちがとったものとは別に豊富に用意する。</p>
表現	2	<p>○ 探索活動 ・ 「形探し」「技探し」 接合方法を紹介した資料コーナーや材料コーナーを提示し、どんな接着接合や活動ができるか「形探し」「技探し」をする。</p> <p>2 材料体験で得た思いをふくらませながら、自分自身を変身させる。</p> <div data-bbox="539 1139 1263 1212" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>びっくりへんしんできるように、アシを使って遊ぼう。</p> </div> <p>3 アシの生かし方を確かめながらつくる。</p> <p>○ アシの特徴を生かしながら、接合方法を工夫すること。 ○ 丈夫さやアシの色や形の美しさを考えながら新しい表現方法を採り入れること。 ・ アシ同士で結んだり用具を使ったり工夫してみよう。 ・ 茎の赤や葉の緑など色にも注目して表現してみよう。</p>	<p>○ アシの特徴を生かせるように、効果的な接合方法や資料を紹介する。</p> <p>○ 自分が変身する様子や過程が分かりやすいように、鏡やビデオカメラを用意し、様々な角度から見えるようにする。</p> <p>○ 多様な造形活動ができるように、交流活動の時だけでなく必要に応じて子ども自身が自由に鑑賞や交流し、振り返り活動を採り入れるようにする。</p> <p>○ 自分の思いをふくらませながら表現できるように、活動が停滞している子どもには、友達の活動を紹介したり思いを聞き、共に活動したりする。</p>

表現	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 探索活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「形探し」</li> <li>・ 「技探し」</li> </ul> </li> <li>・ アシの生かし方の資料や材料コーナーの提示をしたり、友達と交流したりしながら振り返り活動をし、さらによりよく表現できるようにする。</li> </ul>	<p>4 友だちの表現のよさを取り入れて、アシの生かし方をもっと工夫する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 交流活動を通して、自分や友達の活動のよさを話し合うこと。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>びっくりへんしんできるように、あしのよさを生かしてもっと工夫しよう。</p> </div> <p>5 さらに工夫して変身する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ アシの使い方や見立て方を確かめ、新しい表現方法を取り入れる。</li> <li>○ 接合の工夫について、新しい接合の方法やより丈夫な方法を取り入れる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友だちの変身の面白いところやよさを見つけよう。</li> <li>・ 自分の思いに合うような、アシのつなぎ方や結び方の方法をもっと工夫してみよう。</li> <li>・ もっとしっかり接合できないか技や方法を見つけてみよう。</li> <li>・ アシの葉・茎・根・穂の特徴を生かしてもっと違う表現ができなにか考えてみよう。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもが多様な表現方法を見つけることができるように、交流の順番を小グループから全体へ広げるようにする。</li> <li>○ アシの特徴や接合の方法をさらに生かすことができるように、へんしんしたい物のどこにどのように生かすことができるか意識させながら、新しい方法を取り入れられるようにする。</li> <li>○ 子どもの思いを実現するために、アシでは表現しにくい場合は必要に応じて木の実や枝などの身近材を取り入れてもよいことにする。</li> <li>○ 自分の変身する様子や過程が分かりやすいように、自分の姿を写す鏡やビデオカメラを用意する。</li> <li>○ 多様な表現活動ができるように、交流活動だけでなく必要に応じて子ども自身が自由に鑑賞や交流し、振り返り活動を採り入れるようにする。</li> <li>○ 自分の思いをふくらませながら表現できるように、活動が停滞している子どもには、友達の活動を紹介したり思いを聞き、共に活動したりする。</li> </ul>
鑑賞	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 探索活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「作品のよさ探し」</li> </ul> </li> <li>・ 自分や友だちの活動のよさ探し</li> </ul>	<p>6 何にへんしんしたか、工夫したところはどこか鑑賞会で発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>自分や友だちの活動のよさを伝え合おう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 形探しや技探しなどで工夫したこと。</li> <li>○ アシの特徴を生かして工夫したこと。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分がへんしんした姿を紹介したい場所で、工夫したとことを紹介する鑑賞会を行い、みんなでへんしんした喜びを味わう。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の活動のよさや友だちの活動のよさが伝えられるように、発表メモやメッセージカードを準備する。</li> <li>○ 活動のよさや工夫したところを分かりやすく伝えられるように、図工ノートの活動の様子やへんしんの過程を撮った写真やビデオを見せながら紹介したいことを伝える。</li> </ul>

## 第3学年 画工作科学習指導案（ 2 / 6 ）

- 本時** 公開授業I 場所：3年 教室・第2図書室
- 本時の目標** ○ 友達の表現のよさを参考にしてさらにへんしんし、よりよく表現することができる。
- 授業仮説** ○ よりよく表現したいと思っている子どもたちに交流活動を取り入れ、「形探し」や「技探し」の活動を提案すれば、自分の思いをふくらませながら造形活動ができるであろう。
- 準備** (児童) はさみ アシ 図工ノート  
(教師) アシ 結束バンド ビニルタイ 麻紐 カラービニル ガムテープ大のセロハンテープ ホッチキス ビデオカメラ 鏡 資料コーナー

**本時展開**

主 な 学 習 活 動 と 内 容	教 師 の 支 援
<p>1 前時の活動を想起し、本時のめあてについて話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p>びっくりへんしんできるように、アシを使って遊ぼう。</p> </div> <p>探索活動④ 「形探し」 「技探し」</p> <p>2 交流活動で、前時の材料との出会いで見つけた遊び方(技)を話し合う。</p> <p>(1) 小グループで話し合う。</p> <p>(2) 全体で話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ アシの特徴や見立て方を確かめ、丈夫さや色や形を考えながら、新しい表現方法を取り入れる。</li> <li>○ 接合の工夫について、新しい接合の方法やより丈夫な方法を取り入れる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 友だちのへんしんの面白いところやよさを見つけよう。</li> <li>・ 自分の思いに合うようなアシのつなぎ方や結び方の方法をもっと工夫してみよう。</li> <li>・ もっとしっかりアシを接合できないか、技や方法を見つけてみよう。</li> <li>・ アシの葉・茎・根・穂の特徴を生かしてもっと違う表現ができないか考えてみよう。</li> <li>・ 自分のへんしんに役立ちそうな技が他にないか、探してみよう。</li> </ul> </li> </ul> <p>3 工夫してへんしんする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin: 10px 0;">  </div> <p>4 本時の活動を振り返り、次時の活動を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 図工ノートをかき、鑑賞会への意欲をもつこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもが多様な表現方法を見つけることができるように、交流の順番を小グループから全体へ広げるようにする。</li> <li>○ アシの特徴を生かし接合の方法をさらに生かすことができるように、前時に子どもが見つけた技や見つけられなかった別の技を紹介し、新しい表現方法を取り入れられるようにする。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>提示資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 技探しの資料コーナー</li> <li>・ 接合方法を紹介した資料コーナー</li> <li>・ 材料コーナー</li> </ul>  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもの思いを実現するために、アシでは表現しにくい場合は必要に応じて木の実や枝などの身近材を取り入れてもよいことにする。</li> <li>○ 自分のへんしんの様子や過程が分かりやすいように、自分の姿を写す鏡とカメラを用意する。</li> <li>○ 多様な造形活動ができるように、交流活動の時だけでなく必要に応じて子ども自身が自由に鑑賞や交流し、振り返り活動を取り入れるようにする。</li> <li>○ 自分の思いをふくらませながら表現できるように、活動が停滞している子どもには、友達の活動を紹介したり思いを聞き、共に活動したりする。</li> <li>○ 一人ひとりが活動のよさを味わい、次時の活動への意欲が高まるように、3人位の少人数で、今日の活動で工夫したところを話し合わせる。</li> </ul>

# 図工ノート「アシでびっくり大へんしん」

小学校 年 組 名前

( ) な( ) にびっくり大へんしんしたよ。

時	活動したこと（言葉・絵・写真など）	ふりかえり	先生から
1 材 料 さ が し		<input type="radio"/> 楽しく遊べましたか？ 	
		<input type="radio"/> そのわけを書きましょう。	
2 ・ 3 形 さ が し		<input type="radio"/> 楽しく遊べましたか？ 	
		<input type="radio"/> そのわけを書きましょう。	
4 ・ 5 も っ と 工 夫 さ が し		<input type="radio"/> 楽しく遊べましたか？ く 	
		<input type="radio"/> そのわけを書きましょう。	
6 鑑 賞 活 動 の よ び が て		<b>6 鑑賞会 発表メモ</b> <input type="radio"/> 形探しや技探しで工夫したところを書こう。	
		<input type="radio"/> そのわけを書きましょう。 	

4（とてもよく表せた） 3（まあまあ表せた） 2（あまり表せなかった） 1（うまく表せなかった）